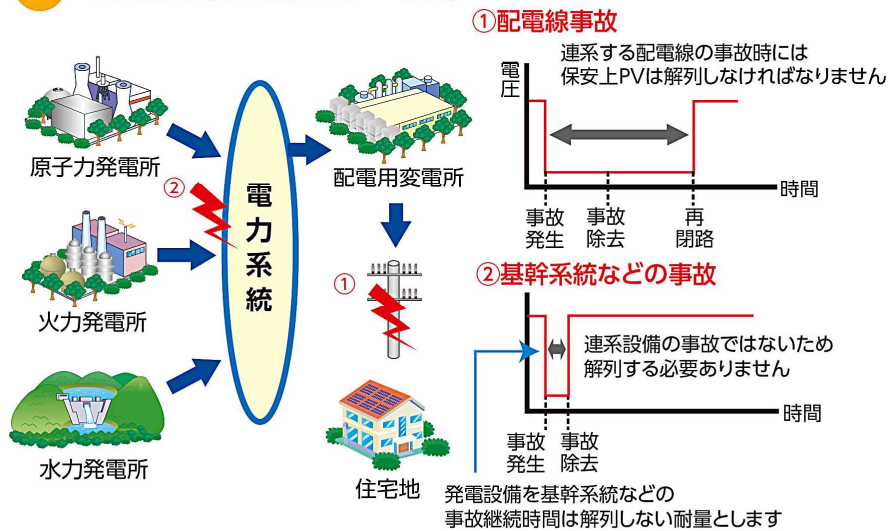


FRT

Fault Ride Throughの略で、系統擾乱時における運転継続性能を意味します。
 分散型電源の導入が拡大し、電力系統に広域・大量に連系された場合には、電力系統の擾乱により一斉に解列すると電力品質に大きな影響を与えます。このような一斉解列等による問題を防止するため、運転継続性能が重要となります。
 そのため、「電力品質を確保するために必要となる系統擾乱時の分散型電源の運転継続性能の要件」(これをFRT要件といいます)が「系統連系規程(JEAC9701)」で定められています。

例 電圧低下(配電線連系の場合)



例 周波数低下(配電線連系の場合)

